

元気アップ 町民空の旅



潮風薫る能登半島

旅よし 味よし 天気よし!

日本海の青さ・アルプスの残雪が 心に残る旅

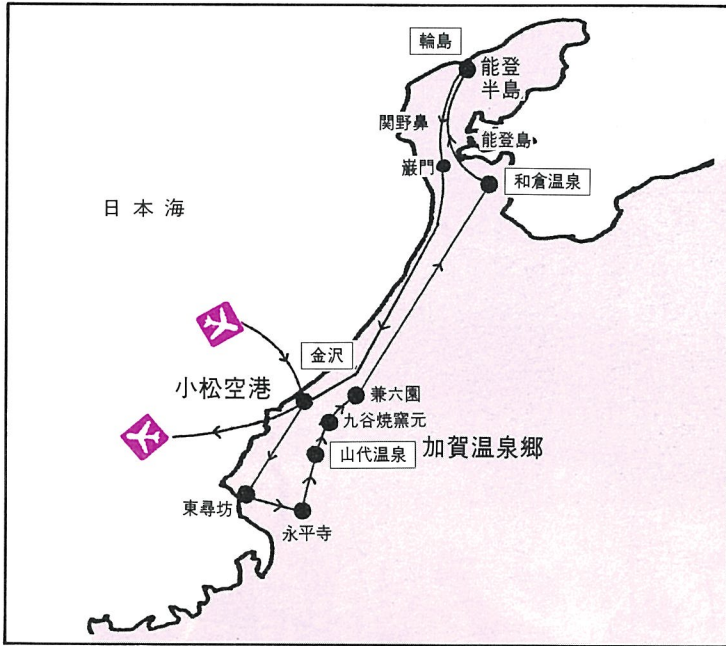
今年で9回目となった「町民号」は214人という大勢の参加のもとに、6月5日から2泊3日で能登・北陸方面を訪ねました。北アルプスの残雪と日本海の美しさに感銘を覚えながら、参加したみなさんがふれあいを深めた意義深い旅となりました。

バスツアーやお座敷列車で実施していた「町民号」は、平成3年度から飛行機を使う「空の旅」になりました。昨年度は、阪神大震災のため取りやめになったものの、北海道(道南)・南九州・西九州・北海道(道東)と回を重ね、今回は「名湯めぐり3日間の旅」をキャッチフレーズに日本海に面した名湯めぐりを実施しました。午前6時に役場を出発し

バスツアーやお座敷列車で実施していた「町民号」は、平成3年度から飛行機を使う「空の旅」になりました。昨年度は、阪神大震災のため取りやめになったものの、北海道(道南)・南九州・西九州・北海道(道東)と回を重ね、今回は「名湯めぐり3日間の旅」をキャッチフレーズに日本海に面した名湯めぐりを実施しました。午前6時に役場を出発し

一行は、羽田空港から一路小松空港へ。初夏を思わせるような日差しが迎えてくれました。観光バス6台に分乗し東尋坊での昼食、その後バスは曹洞宗大本山である永平寺へ向かい、約10万坪の敷地内にたまたむ山門や傘松閣を探索した後一泊目の山代温泉へ。夜の宴会は、号車ごとの代表者によるカラオケや踊りが披露されました。

二日目は、九谷満月、ゆ



空港ロビーで搭乗を待つみなさんの表情も少し緊張ぞみ



千里浜ドライブウェイではバスで波打ちぎわを快走



断崖が迫力満点
日本海の青さが神秘的な東尋坊